

安全データシート

ページ: 1/12

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 22. 03. 2024

製品: Basonat® LR 9056

バージョン: 5.3

(30591253/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日: 17.10.2025

1. 化学品及び会社情報

品名:

Basonat® LR 9056

用途: 原材料, 工業的用途のみに使用のこと。

供給者の会社情報、住所及び電話番号:

BASFジャパン株式会社

東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号

OVOL 日本橋ビル 3階

電話番号: +81-3-5290-3000

Eメールアドレス: Japan-SDS-Info@basf.com

緊急連絡先:

電話番号: 03-6634-2245

+49 180 2273-112 (International emergency number)

2. 危険有害性の要約

【化学品のGHS分類】:

急性毒性: 区分4 (吸入-ミスト)

急性毒性: 区分5 (経口)

皮膚感作性: 区分1

特定標的臓器毒性 (単回暴露): 区分3 (呼吸器系を刺激する)

水生環境有害性 短期 (急性): 区分3

水生環境有害性 長期 (慢性): 区分3

【GHSラベル要素】:

絵表示又はシンボル:



注意喚起語:
警告

危険有害性情報:

H332	吸入すると有害。
H303	飲み込むと有害のおそれ。
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H335	呼吸器への刺激のおそれ。
H402	水生生物に有害。
H412	長期継続的影響によって水生生物に有害。

注意書き（安全対策）:

P280	保護手袋を着用すること。
P271	屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
P260	ミスト/蒸気を吸入しないこと。
P273	環境への放出を避けること。
P272	汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

注意書き（応急措置）:

P312	気分が悪いときは医師に連絡すること。
P304 + P340	吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
P302 + P352	皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹸で洗うこと。
P333 + P313	皮膚刺激又は発疹が生じた場合: 医師の診察／手当てを受けること。
P362 + P364	汚染された衣類を脱ぎ、そして再使用する場合には洗濯をすること。

注意書き（保管）:

P403 + P233	換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
P405	施錠して保管すること。

注意書き（廃棄）:

P501	適切に分別した内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄処理業者に廃棄を委託すること。
------	---

GHS分類に関係しない又は GHSで扱われない他の危険有害性:
規制／注記にしたがって保管および取り扱いを行なえば、特に危険はない。

3. 組成及び成分情報

化学特性

化学物質・混合物の区別: 混合物

多機能性ポリイソシアネート, 脂肪族臭

GHS分類に寄与する成分

ヘキサメチレンジイソシアネートオリゴマー

含有量 (W/W): $\geq 60\%$ - $\leq 80\%$

CAS番号: 28182-81-2

化審法: (7)-875

労働安全衛生法: (7)-875

急性毒性: 区分 4 (吸入－ミスト)

皮膚感作性: 区分 1

特定標的臓器毒性 (単回暴露): 区分 3 (呼吸器系を刺激する)

α -メチル- ω -ヒドロキシ-ポリ (オキシ-1, 2-エタンジイル) と 1, 6-ジイソシアナトヘキサンとのブロックポリマー

含有量 (W/W): $\geq 20\%$ - $\leq 35\%$

CAS番号: 143472-08-6

急性毒性: 区分 4 (吸入－ミスト)

皮膚感作性: 区分 1

特定標的臓器毒性 (単回暴露): 区分 3 (呼吸器系を刺激する)

水生環境有害性 短期 (急性): 区分 3

水生環境有害性 長期 (慢性): 区分 3

ヘキサメチレンジイソシアネート

含有量 (W/W): $< 0.1\%$

CAS番号: 822-06-0

化審法: (2)-2863

労働安全衛生法: (2)-2863

急性毒性: 区分 4 (経口)

急性毒性: 区分 1 (吸入－ミスト)

皮膚腐食性／刺激性: 区分 2

眼に対する重篤な損傷／眼刺激性: 区分 2A

呼吸器感作性: 区分 1

皮膚感作性: 区分 1

特定標的臓器毒性 (単回暴露): 区分 3 (呼吸器系を刺激する)

4. 応急措置

[応急措置をする者の保護に必要な注意事項]:

汚れた衣服は直ちに切り替える。

[吸入した場合]:

蒸気／エアゾールを吸入して具合が悪くなった場合、新鮮な空気のある場所へ移動させ、医師の診察を受けること。

[皮膚に付着した場合]:

石鹼と水で完全に洗い流すこと。

[眼に入った場合]:

直ちにまぶたを開き流水で15分以上洗い流した後、眼科医の診察を受ける。

[飲み込んだ場合]:

口をすすぎ、そして200-300mlの水を飲む。中毒情報センターまたは医師の指示がない限り、吐かせないこと。

[医師に対する特別な注意事項]:

症状: 情報、すなわち症状および影響に関する追加情報は、2章で利用可能なGHSラベルのフレーズ及び11章で利用可能な毒性評価に含まれる。、(他の)症状や影響については現時点で知られていない。

処置: 症状に応じて処置(洗浄・機能回復)を講じる。特に解毒剤なし。

5. 火災時の措置

[適切な消火剤]:

噴霧水、粉末、泡

[使ってはならない消火剤]:

棒状放水

[火災時の特有の危険有害性]:

有害な蒸気

フューム/霧の発生 火災の場合、前述の物質／物質グループが放出される可能性がある。

[消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置]:

自給式呼吸器を着用すること。

[追加情報]:

燃焼物および火災条件により危険度が変わる。汚染された消火用水は、法令に従い処分すること。

6. 漏出時の措置

[人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置]:

保護具を着用する。呼吸保護具を着用すること。

[環境に対する注意事項]:

容器に汚染水／消火用水を取り集める。排水溝等に流出させない。

[封じ込め及び浄化の方法及び機材]:

大量の場合: ポンプで容器に回収する。

残渣の場合: 適切な吸着剤に吸着させる。法令に従って吸着剤を廃棄すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

[取扱い]

既知の皮膚疾患、過敏性反応、慢性呼吸器疾患、喘息発作または気管支発作の場合に物質の取り扱いを避けること。皮膚、眼、衣服への接触を避ける。粉塵／ミスト／蒸気を吸入しない。頻繁かつ直接的な物質との接触を避けること。良い作業慣行が実施されていることを確認する。装置および機械の定期検査と保守。装置と作業場所を毎日清掃すること。暴露を減らすために、工学的制御を使用する必要がある。プロセスまたは装置の一部を閉じて暴露を最小限に抑え、開口部で吸引換気を行う。労働者は、配置前検査および肺機能検査を含む定期的な健康診断を受ける必要がある。適切

な保護面を着用すること。不浸透性のスーツを着用すること。適切な眼の保護具を使用すること。基礎従業員トレーニングと併用して、化学品耐性の手袋を着用すること。活動時間が最大使用時間を超える場合は、手袋を交換すること。適切な効果のある局所排気換気の使用すること。換気が不十分な場合は、適切な呼吸保護具を着用すること。

安全取扱注意事項:

静電気放電に対する予防措置を講ずること。

[保管]

保管条件に関する追加情報: 容器を密閉して冷所で保管すること。容器を乾燥して保管すること。

保管安定性:

イソシアネート容器に湿気が入り込むと、二酸化炭素が発生して圧力が上昇する。

次の温度以上にならないように保護すること: 50 ° C

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

ヘキサメチレンジイソシアネート, 822-06-0;

TWA (time weighted average : 時間加重平均) 0.005 ppm (ACGIHTLV)

TWA (time weighted average : 時間加重平均) 0.034 mg/m³ ; 0.005 ppm (日本産業衛生学会 許容濃度)

【保護具】

[呼吸用保護具]:

短時間またはわずかな暴露の場合はフィルタ付き呼吸保護具を使用。集中的または長時間の暴露の場合は呼吸用完全保護具を装着する。コンビネーションフィルタ-EN14387タイプA-P2 (有機化合物のガス/蒸気並びに固体及び液体粒子)

[手の保護具]:

耐化学薬品保護手袋

(標準化されたもの。 例としてJIS)

[眼の保護具]:

サイドシールド(フレームゴーグル) (EN 166準拠) 付きの保護眼鏡および保護面

[皮膚及び身体の保護具]:

保護具は作業と暴露レベルに応じて選定選択すること。

[一般的な安全及び衛生対策]:

労働安全衛生に関する実施基準に従い、取り扱うこと。所定の保護具に加えて、上下一体型作業衣の着用が必要である。蒸気/エアロゾル/スプレーミストを吸い込んではいけない。十分な換気を確保すること。装置、作業場、作業着を定期的に清掃すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態:	液体
色:	無色～やや黄色
臭い:	製品固有のもの
臭いのしきい値:	測定されていない。
pH:	適用せず
融点:	約 -46 ° C (DIN 51583)
沸点:	測定されていない。
引火点:	168 ° C (ISO 2719)
蒸発率:	測定されていない。
可燃性 (固体/ガス):	引火性ではない。 (引火点から導き出した)
爆発下限界:	この製品に関する当社の経験と組成に関する知識の結果、この製品が適切に、また意図された用途に使用される限り、どのような危険性も考えられない。
爆発上限界:	この製品に関する当社の経験と組成に関する知識の結果、この製品が適切に、また意図された用途に使用される限り、どのような危険性も考えられない。
自然発火温度:	414 ° C (DIN EN 14522)
熱分解:	正しく使用すれば、分解しない。
自己発火性:	自己発火性なし。
自己発熱性:	自己発熱性物質ではない。
爆発危険有害事項:	爆発性なし。
火災を引き起こす性質:	火災伝播性はない。
蒸気圧:	< 0.0001 hPa (20 ° C)
密度:	1.16 g/cm ³ (20 ° C)

BASF 安全データシート
日付 / 改訂: 22. 03. 2024
製品: Basonat® LR 9056

バージョン: 5.3

(30591253/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日: 17.10.2025

	1.14 g/cm ³ (50 ° C)	
相対密度:	1.16 (20 ° C)	
相対ガス密度（空気）:	測定されていない。	
水に対する溶解性:	水と反応する。	
水混合性:	水と反応する。	
湿度測定:	吸湿性	
溶解度（定性的） 溶媒:	極性溶媒 可溶	
n - オクタノール/水分分配係数（log Pow）:	試験は、科学的に正当化されていない。	
表面張力:	化学構造に基づき、表面活性は期待できない。	
粘度:	1.5 – 3.0 Pa.s (23 ° C, 50 1/s)	(DIN EN ISO 3219)

10. 安定性及び反応性

[避けるべき条件]:

湿気を避けること。湿気を避けること。水との直接接触を避けること。

熱分解: 正しく使用すれば、分解しない。

[混触危険物質]:

水, アルコール類, アミン類

[危険有害な分解生成物]:

アルコール類と反応する。アミン類と反応する。活性塩素を含有する物質と反応する。水と反応し、二酸化炭素を発生する。ガス状の分解物の形成によって密閉容器内の圧力が上昇する。

[危険分解物]:

通常の取扱い条件下で危険分解物なし。

化学安定性:

製品は取扱説明書に従って貯蔵すれば安定である。

反応性:

指示通りの貯蔵と取扱い条件下では有害な反応は起こさない。

11. 有害性情報

ばく露経路

急性経口毒性

実験または計算によるデータ:

LD50 (半数致死量) ラット (経口): > 2,000 mg/kg

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

急性吸入毒性

LC50 (半数致死濃度) ラット (吸入による): > 1 – 5 mg/l 4 h

イソシアネート物質類からの物質は、販売され、使用されている形態と異なる形態（呼吸性エアロゾル）で試験されている。従って、試験結果は、製品の分類と表示の目的には適切でない。専門家の判定と利用できるデータに基づき、急性吸入毒性に関する変更された分類と表示は、適正である。呼吸性エアロゾルの発生は、避けるべきである。本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

急性皮膚毒性

LD50 (半数致死量) ラット (経皮):

測定されていない。

急性毒性の評価

単回の経口摂取であれば、実質上毒性はなし。短期間の吸入により中程度の毒性。本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

記載物質に関する情報: ヘキサメチレンジイソシアネートオリゴマー

急性吸入毒性

実験または計算によるデータ:

LC50 (半数致死濃度) ラット (吸入による): 0.467 mg/l 4 h (OECDテストガイドライン403)

この試験結果は、この物質が吸入性エアゾール（粒径 < 20 µm）になった時に適用されるエアゾールで試験した。

症状

情報、すなわち症状および影響に関する追加情報は、2章で利用可能なGHSラベルのフレーズ及び11章で利用可能な毒性評価に含まれる。（他の）症状や影響については現時点で知られていない。

刺激性

刺激性作用の評価:

眼及び皮膚に対して刺激性なし。本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

実験または計算によるデータ:

皮膚腐食性／刺激性 ウサギ: 刺激性なし (OECDテストガイドライン404)

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 ウサギ: 刺激性なし (OECDテストガイドライン405)
本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

実験または計算によるデータ:

モルモットに対するmaximization法 モルモット: 皮膚感作

動物実験で感作性が認められた。本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

生殖細胞変異原性

変異原性の評価:

成分に基づき、変異原性効果の疑いはない。

発がん性

発がん性の評価:

データなし。

生殖毒性

生殖毒性の評価:

データなし。

発生毒性

催奇形性の評価:

データなし。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

気道を刺激する可能性がある。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

反復投与毒性の評価:

データなし。

誤えん有害性

予測される吸入危険性はない。

12. 環境影響情報

生態毒性

水生生物に対する毒性の評価:

廃水処理施設に低濃度で適切に流入すれば、活性汚泥の分解活性を阻害しない。

魚類に対する毒性:

LC50 (半数致死濃度) (96 h), 魚

測定されていない。

水生無脊椎動物:

EC50 (48 h) 10 – 100 mg/l, オオミジンコ (学名: *Daphnia magna*)

本品は未試験である。記述は、本品の類似の構造または組成に基づくものである。

水生植物:

EC50 (72 h), 藻類

測定されていない。

微生物/活性汚泥への影響:

EC50 (3 h) > 1,000 mg/l, バクテリア

廃水処理施設に低濃度で適切に流入すれば、活性汚泥の分解活性を阻害しない。

魚類に対する慢性毒性:

データなし。

水生無脊椎動物に対する慢性毒性:

データなし。

陸生生物に対する毒性の評価:

試験は、科学的に正当化されていない。

移動性

環境区分間の輸送評価:

水面から大気中に揮発しない。

データなし。

残留性・分解性

除去情報:

容易に生分解性されない (OECD基準による)

生体蓄積性

生体蓄積性の可能性評価:

製品は未試験である。

[追加情報]

環境面での最終到達点及び経路に関する追加説明:

生物学的廃水処理設備における処理は、法的および社内規則に従って行わなければならない。

BASF 安全データシート
日付 / 改訂: 22. 03. 2024
製品: Basonat® LR 9056

バージョン: 5.3

(30591253/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日: 17.10.2025

その他の環境毒性情報:
未処理で河川等に流さないこと。廃棄および浄水処理に関する国内の法令に準拠すること。

13. 廃棄上の注意

地方自治体の条例を遵守し、適切なごみ焼却施設で焼却すること。

[汚染された容器]:
汚染されていない容器は再利用できる。
汚染された容器は製品と同様に廃棄する。
回収/再生利用に関する情報を製造業者/供給業者に問い合わせること。

14. 輸送上の注意

国際陸上輸送:

輸送規則では危険有害性物質に分類されていない	
国連番号もしくはID番号	非該当
品名（国連輸送名）:	非該当
国連分類（輸送における危険有害性クラス）:	非該当
容器等級:	非該当
環境有害性:	非該当
使用者への特別注意事項	知見なし

海上輸送

IMDG

輸送規則では危険有害性物質に分類されていない

国連番号もしくはID番号:

品名（国連輸送名）:

国連分類（輸送における危険有害性クラス）:

容器等級:

環境有害性:

海洋汚染物質: 非該当

使用者への特別注意事項

Sea transport

IMDG

Not classified as a dangerous good under transport regulations

UN number or ID number: Not applicable

UN proper shipping name: Not applicable

Transport hazard class(es): Not applicable

Packing group: Not applicable

Environmental hazards: Not applicable
Marine pollutant: no

Special precautions for user: None known

航空輸送

IATA/ICAO

輸送規則では危険有害性物質に分類されていない

国連番号もしくはID番号

Air transport

IATA/ICAO

Not classified as a dangerous good under transport regulations

UN number or ID: Not applicable

BASF 安全データシート
日付 / 改訂: 22. 03. 2024
製品: Basonat® LR 9056

バージョン: 5.3

(30591253/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日: 17.10.2025

号:		number:	
品名（国連輸送名）:	非該当	UN proper shipping name:	Not applicable
国連分類（輸送における危険有害性クラス）:	非該当	Transport hazard class(es):	Not applicable
容器等級:	非該当	Packing group:	Not applicable
環境有害性:	非該当	Environmental hazards:	Not applicable
使用者への特別注意事項	知見なし	Special precautions for user	None known

指針番号: 171

国内輸送規制はSDSの15章を参照のこと。

15. 適用法令

消防法: 第4類, 第3石油類, 非水溶性

その他の規則

本製品は、ヘキサメチレンジイソシアネートを含有するが、不純物であるため劇物に非該当である。

16. その他の情報

【JIS Z 7252/7253 : 2019準拠】 本SDSに記載されていない必要項目は、情報がないことを示す。

本SDSにおいて労働安全衛生法の通知対象物質の濃度が幅表示の場合は、営業秘密である場合を含みます。

左余白の縦線は前バージョンからの改訂部分を示す。

本安全データシートに含まれるデータは、当社の最新の知識及び経験に基づいて製品を安全性基準の観点からのみ説明するものであり、製品の特性（製品規格）を説明するものではありません。また、当該製品が特定の目的に適した性能・特性を有しているか否かを判断するためのものでもありません。本製品の使用者は自己の責任において製品に関わる特許等の所有権を尊重し現行の法律及び規則を遵守して下さい。